

注3

大学番号：国018

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

宇都宮大学 国際学部 国際学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人宇都宮大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	総務部総務課
職名・氏名	アラ イ タカシ 荒 井 隆
電話番号	028-649-5011
（夜間）	028-649-5011
F A X	028-649-5027
e-mail	syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際学部

<国際学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. 既設大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	16
6. 留意事項等に対する履行状況等	24
7. その他全般的事項	25

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

(2) 大学名 宇都宮大学

(3) 大学の位置

〒321-8505
栃木県宇都宮市峰町350

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	イシダ トモヤス 石田 朋靖 (平成27年4月)		
学部長	ササキ カズタカ 佐々木 一隆 (平成29年4月)		
学科長	タマキ マツオ 田巻 松雄 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際学部 国際学科 学士(国際学)	文学関係 法学関係	4年	90人	10人 年次人	380人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	-人 (-) [-]	-人 (-) [-]	-人 (-) [-]	-人 (-) [-]	-人 (-) [-]	-人 (-) [-]	90人 (-) [-]	-人 (-) [-]	1.12倍	
志願者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	280 (-) [7]	- (-) [-]		
受験者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	269 (-) [7]	- (-) [-]		
合格者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	109 (-) [6]	- (-) [-]		
B 入学者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	101 (-) [5]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	-		-		-		1.12			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	101 [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次			/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)
4年次	/						/		- [-] (-)
計			- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)			101 [-] (-)

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	- 人	- 人	平成26年度	人	人		- %
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成27年度 入学者	- 人	- 人	平成27年度	人	人		- %
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成28年度 入学者	- 人	- 人	平成28年度	人	人		- %
			平成29年度	人	人		
平成29年度 入学者	101 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	101 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<国際学部 国際学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考				
			必	選	自	教	准	講	助	助					
			修	択	由	授	授	師	教	手					
基礎教育科目	目科入専期初	1前	2			3	4								
	新入生セミナー	1前	2												
	Integrated English I A	1前	2								兼5				
	Integrated English I B	1前	1								兼5				
	Integrated English II A	1後	2								兼5				
	Integrated English II B	1後	1								兼5				
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後	1			2	+		1		兼1	昇任に伴う変更(29)			
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後	1			+					兼2				
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後	1								兼2				
	Advanced English I (Essay writing)	2前後	1								兼4				
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後	1								兼2				
	Advanced English I (Presentation)	2前後	1								兼4				
	Advanced English I (Discussion&Debate)	2前後	1								兼2				
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後	1			1		2			兼1				
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前	1								兼2				
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後	1			1					兼3				
	Advanced English I (Media English)	2前後	1								兼2				
	Advanced English I (Cinema English)	2前後	1								兼2				
	Advanced English I (TOEIC)	2前後	1								兼4				
	Advanced English I (TOEFL)	2前後	1								兼2				
	Advanced English I (EAP)	2前後	1								兼4				
	Honors English A	1・2・3・4前	1								兼1				
	Honors English B	1・2・3・4後	1								兼1				
	Honors English C	1・2・3・4前	1								兼1				
	Honors English D	1・2・3・4後	1								兼1				
	Honors English E	1・2・3・4前	1								兼1				
	Honors English F	1・2・3・4後	1								兼1				
	Honors English G	1・2・3・4前	1								兼1				
	Honors English H	1・2・3・4後	1								兼1				
	Honors Camp A	1・2・3・4前	2								兼1	講義			
	Honors Camp B	1・2・3・4前	2								兼1	講義			
	Honors Camp C	1・2・3・4前	2								兼1	講義			
	Honors Camp D	1・2・3・4前	2								兼1	講義			
	Study Abroad A	1・2・3・4前	2								兼1				
	Study Abroad B	1・2・3・4前	2								兼1				
	Study Abroad C	1・2・3・4前	1								兼1				
	Study Abroad D	1・2・3・4前	1								兼1				
	スポーツと健康	1前	2								兼6				
	情報処理基礎	1前	2			1		1				講義			
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1	講義			
	人文科学系科目	哲学領域	哲学入門	1・2前	2							兼1			
			西洋思想	1・2後	2							兼1			
			現代思想	1・2後	2							兼1			
			東洋思想	1・2前	2							兼1			
			論理学	1・2前	2							兼1			
			西洋の倫理思想	1・2後	2							兼1			
			科学思想史	1・2前	2							兼1			
			東アジアの宗教と文化	1・2前	2			1							
			仏教における人間形成論	1・2後	2								兼1		
人文科学系科目			心理学領域	心理学	1・2後	2							兼1		
				認知心理学入門	1・2後	2			1						
	行動心理学入門	1・2前		2								兼1			
	実験心理学入門	1・2前		2								兼1			
	発達と学習の心理学	1・2後		2								兼1			
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2								兼1			
	障害者心理学	1・2前		2								兼1			
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2								兼1			
	心理学と人権	1・2前		2								兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(29)		
	学校臨床心理学	1・2後		2								兼1			
	言語習得論	1・2後		2								兼1			
	質的心理学研究法入門	1・2後		2								兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2								兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
	人文科学系科目	文学領域		日本文学(古典)	1・2前後	2				1					
				国文学A	1・2前	2								兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(29)
				国文学B	1・2前	2								兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(29)
				日本近代文学講読	1・2前	2								兼1	
日本の小説			1・2前	2								兼1			
日本の古典			1・2後	2								兼1			
中国文学			1・2前	2								兼1			
韓国文学			1・2後	2								兼1			
ドイツ文学			1・2前	2			1								
フランス文学			1・2前	2								兼1			
比較文学			1・2前	2								兼1			
ロシア文学	1・2前	2								兼1					
英文学入門	1・2前	2								兼1					
米文学入門	1・2後	2								兼1					
基礎教育科目	芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前	2				1	+			担当教員の見直しに伴う変更(29)			
		現代美学	1・2後	2								兼1			
		芸術学	1・2前	2								兼1			
		芸術と自然	1・2前	2								兼1			
		音楽通論	1・2前	2						1		兼1			
		声楽の魅力	1・2後	2								兼1			
		管打奏演習	1・2後	2								兼1			
		日本文化A	1・2前	2								兼1			
		日本文化B	1・2後	2								兼1			
		美術表現基礎	1・2前	2								兼1			
		近現代美術論	1・2後	2								兼1			

基礎教育科目	人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前	2						兼1		
		多言語コミュニケーション学B	1・2後	2						兼1		
		日本語の表記	1・2前	2			+			兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(29)	
		日本語を文法的に考える	1・2後	2						兼1		
		論理表現の技術	1・2後	2						兼1		
		Japanese Communication Arts	1・2後	2						兼1		
		ことばから見た人間	1・2後	2		1				兼1		
		社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前	2						兼1		
		生涯学習概論	1・2前	2						兼1		
		成人教育と参加型学習	1・2後	2						兼1		
		教育の裏側に光を当てる	1・2後	2						兼1		
		生活美学	1・2前	2						兼1		
		ものと文化と社会	1・2後	2						兼1		
		映像分析の実践	1・2前	2						兼1		
		世界のなかの日本文化	1・2後	2						兼1		
		ボディ・ランゲージ	1・2後	2						兼1		
		声のトレーニング	1・2後	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(29)	
		社会科学系科目	法学領域	日本国憲法	1・2前後	2					兼3	
				法学入門	1・2前	2					兼1	
				国際化と人権	1・2前	2			1			
		知的財産権概論	1・2後	2					兼1	演習		
		法学概論	1・2後	2					兼1			
	政治学領域	国際政治史	1・2前	2			1					
		戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後	2			1					
		現代政治の理論と実際	1・2後	2					兼1			
		現代日本の政治と行政	1・2前	2					兼1			
		グローバル・ガバナンス論入門	1・2前	2			1					
		政治の世界	1・2前	2					兼1			
		現代日本政治論	1・2後	2					兼1			
	経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前	2			1					
		経済分析入門	1・2後	2					兼1			
		資本市場の役割と証券投資	1・2後	2					兼1			
		資本論を読もう	1・2前	2					兼1			
		応用経済学入門	1・2後	2					兼1			
		数理経済学入門	1・2前	2					兼1			
		ゲーム理論入門	1・2後	2					兼1			
		農業経営入門	1・2前	2					兼1			
	社会学領域	社会学入門	1・2後	2			1					
		応用社会学	1・2後	2					兼1			
		現代日本の社会	1・2前	2					兼1			
		マスコミ入門	1・2後	2					兼1			
		オセアニア民族誌	1・2後	2			1					
		文化人類学入門	1・2後	2					兼1			
		環境と国際社会	1・2前	2			1					
		多文化共生論入門	1・2前	2				1				
	地理学領域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前	2					兼1			
		人文地理学入門Ⅱ	1・2後	2					兼1			
		農村空間論	1・2後	2					兼1			
		地誌学	1・2後	2					兼1			
	歴史学領域	歴史学入門	1・2前	2					兼1			
		歴史と民族	1・2後	2					兼1			
		歴史と文化	1・2後	2					兼1			
		地域の歴史	1・2後	2					兼1			
	社会学総合領域	中東の社会と文化	1・2前	2			1					
		社会開発入門	1・2前	2			1					
		遊びの理論とゲーム開発	1・2後	2					兼1			
		遊び論と遊び指導	1・2前	2					兼1			
		住まいづくり・まちづくり入門	1・2前	2					兼1			
		オイコス入門	1・2前	2					兼1			
		障害者問題入門	1・2前	2					兼1			
		数や図形の絵本づくり	1・2後	2					兼1			
		栃木県の歴史と文化	1・2前	2					兼1			
		社会福祉入門	1・2後	2					兼1			
		環境教育	1・2後	2					兼1			
		地域環境社会学	1・2後	2					兼1			
		災害復興学入門	1・2後	2					兼1			
		グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後	2			1		兼5			
		国際協力論入門	1・2前	2			1					
		伝統染織と感性	1・2後	2					兼1			
		著作権法入門	1・2後	2					兼1			
		教科書に見る歴史と社会	1・2後	2					兼1			
		人と自然の共生を考える	1・2通	2					兼2			
		希望の地域社会論	1・2後	2					兼5			
		地域振興と大学の役割	1・2後	2					兼1			
		農業と文明	1・2後	2					兼1			
		世界の農業	1・2前	2					兼1			
		アフリカ学入門	1・2前	2			1					
		中国事情	1・2後	2					兼1			
		グローバル韓国学	1・2前	2					兼1			
		科学・技術・教育・社会を考える	1・2後	2					兼1			
		セクソロジー入門	1・2後	2					兼1			
		高齢者福祉入門	1・2前	2					兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
		国際協力の実際と課題	1・2後	2					兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
	自然科学系科目	現代数学入門	1・2後	2					兼1			
	数学領域	電気電子数学入門	1・2前	2					兼1			
		Mathematicaによる微積分入門	1・2前	2					兼1			
		Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後	2					兼1			
		振動の科学	1・2前	2					兼1			
		数学の世界	1・2前	2					兼1			
	物理学領域	教養物理	1・2前	2					兼3			
		物理学入門	1・2前	2					兼1			
		物理工学最前線	1・2前	2					兼1	カリキュラム変更に伴う科目名称変更(29)		
		家庭の中の物理	1・2前	2					兼1			
		Mathematica入門	1・2前後	2					兼1			
		放射線科学入門	1・2前	2					兼1			
		エレクトロニクス科学史	1・2前	2					兼1			
		バイオメテックス入門	1・2後	2					兼1			

自然科学系科目	化学領域	地球環境と化学	1・2前	2						兼1	
		環境と生物化学	1・2前	2						兼1	
	生物学領域	不思議な化学	1・2後	2						兼1	
		水素とエネルギー	1・2後	2						兼1	
		リメディアル化学	1・2前	2						兼1	
		物質・材料の機器分析入門	1・2前	2						兼1	
		微生物の化学	1・2後	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(29)
		ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後	2						兼1	
		人間生活と植物	1・2後	2						兼1	
		食料生産の生物学	1・2後	2						兼1	
	21世紀を支える熱帯植物	1・2前	2						兼1		
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前	2						兼1		
基礎生物学	1・2前	2						兼1			
ウイルスの世界と生物の世界	1・2前	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(29)		
美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー	1・2後	2						兼1			
人体の中の小宇宙	1・2後	2						兼1			
昆虫生理生態学	1・2後	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前	2		1				兼1		
	プログラミング応用	1・2前	2						兼1		
	グラフィックス入門	1・2後	2						兼1		
	インターネットのしくみ	1・2後	2						兼1		
	Webのしくみ	1・2後	2						兼1		
	身のまわりのICT	1・2後	2						兼1		
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後	2						兼1		
医用画像工学入門	1・2前	2						兼1			
地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前	2						兼1		
	地震の科学と防災	1・2後	2						兼1		
	身近な気象学	1・2後	2						兼1		
健康科学領域	肥満の科学	1・2後	2						兼1		
	健康管理学概論	1・2後	2						兼1		
	青年期の健康管理	1・2後	2						兼1		
	健康のためなら死んでもいい!?	1・2前	2						兼1		
	生活習慣と健康	1・2前	2						兼1		
	バレーボールの科学	1・2後	2						兼1		
	スポーツトレーニング論	1・2後	2						兼1		
精神医学概論	1・2後	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前	2						兼1		
	生物の多様性とは何か	1・2後	2						兼1		
	雑草と人のくらし	1・2後	2						兼1		
	雑草観察入門	1・2前	2						兼1		
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前	1						兼1		
雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後	1						兼2			
創造ものづくり入門	1・2後	2						兼1			
初習外国語系科目	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前	1						兼1		
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後	1						兼1		
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前	1						兼2		
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後	1						兼2		
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前	1						兼1		
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後	1						兼1		
	中国語基礎Ⅰ	1・2前	1						兼2		
	中国語基礎Ⅱ	1・2後	1						兼2		
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前	1						兼1		
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後	1						兼1		
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前	1						兼2		
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後	1						兼1		
	総合系科目	野外調査論	1・2前	2		2				兼2	
		里山のサステイナビリティを考える	1・2前	2						兼3	
		人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2通	1						兼2	
		人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前	1						兼1	
		実践・宇都宮のまちづくり	1・2前	2						兼1	
宇都宮市の歴史と文化(宇都宮市史編纂部の資料に基づき)		1・2後	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目名称変更(29)	
地域金融論		1・2後	2						兼1		
地域金融機関とともに「地方創生」を考える		1・2後	2						兼1		
危機を見つける力		1・2前	2						兼1		
3.11と学問の不確かさ		1・2前	2			1			兼7		
食と生命のフィールド実践演習		1・2前	4						兼4		
ボランティアという生き方		1・2後	2						兼1		
男女共同参画社会を生きる		1・2後	2						兼2		
ものづくり体験		1・2後	2						兼2		
宇大を学ぶ		1・2前	2						兼1		
栃木の里山に学ぶ(春夏編)		1・2前	1						兼1		
栃木の里山に学ぶ(秋冬編)		1・2後	1						兼1		
ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」		1・2前	2						兼1		
ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」		1・2後	2						兼1		
アクティブにとらえる現代社会		1・2後	2						兼1		
サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう		1・2後	2						兼1		
地域メディア演習		1・2前後	2						兼3		
環境マネジメント実践	1・2前後	2						兼2	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業	1・2前	2						兼2	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
大学論	1・2前	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
青年期教育論	1・2後	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
とちぎ終章特講	1・2後	2	1					兼1			
終章を支える社会資源	1・2前	2						兼1			
とちぎ終章演習Ⅰ	1・2前	2						兼1			
とちぎ終章演習Ⅱ	1・2前	1						兼1			
とちぎ仕事学	1・2後	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
ソーシャル・イノベーション(社会変革)概論	1・2前	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
地域編集論～地域振興と情報発信	1・2前	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～	1・2後	2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)		
基礎キャリア教育科目	キャリア創造科目	人間と社会	1・2・3・4前	2					兼3		
		キャリアデザイン	1・2・3・4後	2					兼3		
		働くことの意味と実際	1・2・3・4前	2					兼1		
		実践企業人材論	1・2・3・4前	2					兼1		
		起業の実際と理論	1・2・3・4後	2					兼1		
		先輩に学ぶ	1・2・3・4前	2					兼1		
		より良く生きる	1・2・3・4前	2					兼3		
		企業のグローバル戦略とキャリア形成	1・2・3・4後	2					兼1		
		グローバル時代の企業経営	1・2・3・4前	2					兼1		
		実践して学ぶミニ農業生産	1・2・3・4前	2					兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(29)	

専門教育科目	グローバル専門科目(クラスター)	グローバル専門科目	アジア太平洋文化社会研究	民族誌学	3前	2	1																
				アジアの歴史と思想	3前	2	1																
				近現代中国論	2後	2			1														
			欧米文化社会研究	中国文化論	2後	2	1																
				韓国文化論	2後	2	1																
				タイ都市社会論	2後	2	1																
				東南アジア論	2後	2	1																
				中東地域研究	2後	2																	
				ヨーロッパ思想文化論	2前	2																	
				世界の歴史と文化	3後	2																	
				フランス文化論	2後	2																	
				イギリス文化論	1後	2																	
				イギリス文学史	2前	2																	
			アメリカの経済と社会	2前	2		1																
			アメリカ文化論	2後	2		1																
			アメリカ文学史	2前	2		1																
			Introduction to Latin American Studies	2前	2																		
			Latin American Politics and Society	2後	2																		
			日本文化社会研究	現代日本社会論	2後	2	1																
				日本文化論A	2前	2		1															
				日本文化論B	2前	2		1															
				日本史概説A	2後	2																	
				日本史概説B	3前	2																	
				日本語論	2前	2																	
				日本語史	2後	2																	
				Japan's International Relations	3後	2																	
				地域社会論	2前	2																	
				地域史	3後	2																	
				観光概論	2後	2																	
				観光地理学	3前	2																	
				地域福祉論	2前	2																	
				社会福祉学概論	1後	2																	
				福祉社会学	3後	2																	
				地方自治論	2後	2																	
				スポーツ・余暇政策	2前	2																	
			比較文化社会研究	哲学概論	2後	2																	
				表象文化論	2後	2																	
				地域研究論	1後	2																	
				Cultures of the English-Speaking World	2後	2																	
				East/West: A Comparative Perspective	2後	2																	
				Literature in Translation	2後	2																	
				アフリカ論	2前	2																	
				公共政策入門	2前	2																	
				行政学	2前	2																	
				社会調査法入門	2後	2																	
			言語・コミュニケーション研究	Linguistic Typology and Language Communication	2後	2																	
				Phonetics and Phonology	2前	2		1															
				言語比較論	2前	2		1															
				英語学特殊講義A	2前	2																	
				英語学特殊講義B	2後	2																	
				言語と認知科学	3前	2																	
				日本語教育概論	2前	2																	
				日本語教育と国際協力	2後	2																	
				日本語教育方法論	2後	2																	
				対人コミュニケーション論	2後	2		1															
			情報ネットワーク概論	2後	2		1																

専門教育科目	選択科目	口科目(ヘクラスター)	国際協力研究	グローバル・ガバナンス概論 移民と多文化教育 環境と国際協力 国際協力論 途上国経済発展論 グローバル教育論 グローバル化と外国人児童生徒教育 Intercultural Education	2前 2前 2前 2後 2後 2後 2後	2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1	兼1 兼1 兼1	
			国際共生研究	ジェンダー論 Globalization and Society 多文化共生教育 人の国際移動と日本 国際人権論 国際機構論 地球環境政策論 経済学概論 ミクロ経済学 マクロ経済学 公共経済学 経済政策論 財政学 International Political Economics 憲法 民法	1後 2前 2後 2前 2前 2後 2後 1後 1後 2前 2前 3後 3後 2前 2前 2前	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
			国際キャリア教育	International Communication Seminar International Career Seminar 国際キャリア実習(インターンシップ) グローバル・イシュー研究演習Ⅰ グローバル・イシュー研究演習Ⅱ グローバル・イシュー研究演習Ⅰ グローバル・イシュー研究演習Ⅱ 海外フィールドワーク演習Ⅰ 海外フィールドワーク演習Ⅱ グローバルAL演習Ⅰ(海外体験) グローバルAL演習Ⅱ(海外体験) Global Management:Asia and Development Risk Management 情報と倫理 統計学	1後 2前 1後 1-2・3・4前後 2前 2後 2前 2後 2前 2後 2前 2後 2前 2後 2前 2後 2前 2後 2前 2後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	昇任に伴う変更(29) 配当年次の変更(29)
専門教育科目	選択科目	専門演習・実験実習科目(ヘクラスター)	アジア太平洋文化社会研究	アジア太平洋文化社会研究A(民族誌学演習) アジア太平洋文化社会研究B(韓国文化論演習) アジア太平洋文化社会研究C(中国文化論演習) アジア太平洋文化社会研究D(東南アジア論演習) アジア太平洋文化社会研究E(中東地域研究演習)	3前 3前 3前 3前 3前	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1		
			欧米文化社会研究	欧米文化社会研究A(フランス文化論演習) 欧米文化社会研究B(イギリス文化論演習) 欧米文化社会研究C(イギリス文学演習A) 欧米文化社会研究D(イギリス文学演習B) 欧米文化社会研究E(アメリカ文化論演習) 欧米文化社会研究F(アメリカ文学演習A) 欧米文化社会研究G(アメリカ文学演習B) 欧米文化社会研究H (Seminar in Latin American Studies)	3前 3前 3前 3後 3前 3前 3後 3後 3前	2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	昇任に伴う変更(29) 担当教員の見直しに伴う変更(29)
			日本文化社会研究	日本文化社会研究A(日本文化論演習) 日本文化社会研究B(日本語論演習) 日本文化社会研究C(地域社会論実習)	3前 3前 3前	2 2 2	1 1 1	1 1 1		
			比較文化社会研究	比較文化社会研究A (Seminar in Comparative Study of Africa) 比較文化社会研究B(表象文化論演習) 比較文化社会研究C (Literature in Translation Seminar)	3前 3前 3前	2 2 2	1 1 1	1 1 1		昇任に伴う変更(29)
			言語・コミュニケーション研究	言語・コミュニケーション研究A(言語学演習) 言語・コミュニケーション研究B (Seminar in Phonetics and Language Acquisition/Assessment) 言語・コミュニケーション研究C (日本語教育方法論演習) 言語・コミュニケーション研究D (日本語教育と国際協力演習) 言語・コミュニケーション研究E (日本語教育特別演習) 言語・コミュニケーション研究F (対人コミュニケーション論実験) 言語・コミュニケーション研究G (情報ネットワーク実習)	3前 3前 3前 3前 3前 3前 3前 3前	2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	兼1 兼1 兼2	
			国際協力研究	国際協力研究A (グローバル・ガバナンス論演習) 国際協力研究B(移民と多文化教育演習) 国際協力研究C(環境と国際協力演習) 国際協力研究D(国際協力実習) 国際協力研究E(途上国経済発展論演習) 国際協力研究F(グローバル教育論演習)	3前 3前 3前 3前 3前 3前	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	兼1 兼1	
			国際共生研究	国際共生研究A (人の国際移動と日本演習) 国際共生研究B(多文化共生教育演習) 国際共生研究C(国際関係論演習) 国際共生研究D(国際法演習) 国際共生研究E(国際政治論演習) 国際共生研究F(国際経済論演習)	3前 3前 3前 3前 3前 3前	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1		
			卒業研究準備演習	卒業研究準備演習	3後	2	17	10	5	
			卒業研究	卒業研究Ⅰ	4前・後	4	17	10	5	
			卒業研究	卒業研究Ⅱ	4前・後	4	17	10	5	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 16	科目 487	科目 0	科目 503	科目 16 [0]	科目 495 [8]	科目 0 [0]	科目 511 [8]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	心理学と人権	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム変更に伴う科目廃止
2	国文学A	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム変更に伴う科目廃止
3	国文学B	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム変更に伴う科目廃止
4	日本語の表記	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム変更に伴う科目廃止
5	声のトレーニング	2	1・2後	一般	選択	カリキュラム変更に伴う科目廃止
6	微生物の化学	2	1・2後	一般	選択	カリキュラム変更に伴う科目廃止
7	ウイルスの世界と生物の世界	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム変更に伴う科目廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>基盤教育科目はカリキュラム変更に伴い科目を廃止した。 なお, 学生に対しては, 履修案内・シラバス等において, 開講科目を周知している。</p>
--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{7}{503} = \boxed{1.39} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	217,267㎡	㎡	㎡	217,267㎡			
	運動場用地	125,768㎡	㎡	㎡	125,768㎡			
	小 計	343,035㎡	㎡	㎡	343,035㎡			
	そ の 他	8,578,250㎡	㎡	㎡	8,578,250㎡			
	合 計	8,921,285㎡	㎡	㎡	8,921,285㎡			
(2) 校 舎	専 用	113,770㎡	0㎡	0㎡	113,770㎡	大学全体		
	(113,120㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(113,120㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	85室	74室	284室	15室 (補助職員 8人)	7室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		大学全体		
	国際学部			32 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数 28年度購入及び不要本の 除却等にて増減(29)
	国際学部	642,695 [148,532] 640,359 [147,521] (642,695) [(148,532)] (640,359) [(147,521)]	10,574 [2,676] 12,249 [3,218] (10,574) [(2,676)] (12,249) [(3,218)]	6,841 [6,218] 5,863 [5,238] (6,841) [(6,218)] (5,863) [(5,238)]	5,263 5,282 (5,263) (5,282)	15,529 (15,529)	0 (0)	
	計	642,695 [148,532] 640,359 [147,521] (642,695) [(148,532)] (640,359) [(147,521)]	10,574 [2,676] 12,249 [3,218] (10,574) [(2,676)] (12,249) [(3,218)]	6,841 [6,218] 5,863 [5,238] (6,841) [(6,218)] (5,863) [(5,238)]	5,263 5,282 (5,263) (5,282)	15,529 (15,529)	0 (0)	
	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	8,040㎡	743		631,721				
	(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
3,366㎡		武道館(870㎡)		陸上競技場1面				
		野球場2面		サッカー・ラグビー場1面				
		テニスコート9面		プール(25m用)				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
	教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	宇 都 宮 大 学							備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
地域デザイン科学部			3年次				平28	栃木県宇都宮市	
コミュニティデザイン学科	4	50	0	200	学士（コミュニティデザイン学）	1.08		陽東7-1-2	
建築都市デザイン学科	4	50	3	206	学士（工学）	1.04			
社会基盤デザイン学科	4	40	3	166	学士（工学）	1.06			
国際学部			3年次		学士（国際学）		平6	栃木県宇都宮市	
国際学科	4	90	10	380		1.12		峰町350	平成29年度より学生募集開始
国際社会学科	4	—	—	—		—			平成29年度より学生募集停止
国際文化学科	4	—	—	—		—			平成29年度より学生募集停止
教育学部					学士（教育学）		昭24	栃木県宇都宮市	
学校教育教員養成課程	4	170		680		1.02		峰町350	
総合人間形成課程	4	—		—		—			平成28年度より学生募集停止
工学部			3年次		学士（工学）		昭39	栃木県宇都宮市	
機械システム工学科	4	79		316		1.03		陽東7-1-2	
電気電子工学科	4	79		316		1.04			
応用化学科	4	83	26	332	52	1.03			
情報工学科	4	74		296		1.04			
建設学科	4	—		—		—			平成28年度より学生募集停止
農学部			3年次		学士（農学）		昭24	栃木県宇都宮市	
生物資源科学科	4	63		252		1.02		峰町350	平成25年度より学生募集開始
応用生命化学科	4	32		128		1.02			平成25年度より学生募集開始
農業環境工学科	4	32	18	128	36	1.06			
農業経済学科	4	36		144		1.06			
森林科学科	4	32		128		1.07			
生物生産科学科	4	—		—		—			平成25年度より学生募集停止

大学の名称	宇都宮大学大学院						備考		
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 員	学 編入 定員	収 容 員	学位又 は称号	平均定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際学研究科							平11	栃木県宇都宮市 峰町350	
博士課程前期					修士(国際学)				
国際社会研究専攻	2	10		20		0.60			
国際文化研究専攻	2	10		20		0.75			
国際交流研究専攻	2	10		20		1.40			
博士後期課程					博士(国際学)				
国際学研究専攻	3	3		9		1.22			
教育学研究科							昭59	栃木県宇都宮市 峰町350	
修士課程					修士(教育学)				
学校教育専攻	2	25		50		0.86			
特別支援教育専攻	2	—		—		—			平成27年度より学生募集停止
カリキュラム開発専攻	2	—		—		—			平成27年度より学生募集停止
教科教育専攻	2	—		—		—			平成27年度より学生募集停止
専門職学位課程					教職修士(専門職)				
教育実践高度化専攻	2	15		30		1.13			平成27年度より学生募集開始
工学研究科							昭48	栃木県宇都宮市 陽東7-1-2	
博士前期課程					修士(工学)				
機械知能工学専攻	2	37		74		1.19			
電気電子システム工学専攻	2	37		74		1.15			
物質環境化学専攻	2	42		84		1.07			
地球環境工学専攻	2	33		66		1.04			
情報システム科学専攻	2	38		76		1.23			
先端光学専攻	2	25		50		1.34			平成27年度より学生募集開始
学際先端システム専攻	2	—		—		—			平成27年度より学生募集停止
博士後期課程					博士(工学)				
システム創成工学専攻	3	30		90		0.51			
情報システム科学専攻	3	—		—		—			平成20年度より学生募集停止
農学研究科							昭41	栃木県宇都宮市 峰町350	
修士課程					修士(農学)				
生物生産科学専攻	2	41		82		1.03			
農業環境工学専攻	2	12		24		0.70			
農業経済学専攻	2	8		16		0.31			
森林科学専攻	2	10		20		0.65			

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。

・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。

・A C対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際学部 国際学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	教授	柄木田康之	平成29年4月	多文化共生基礎C(文化人類学) 民族誌学 アジア太平洋文化社会研究A(民族誌学演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	教授	田巻松雄	平成29年4月	多文化共生概論 多文化共生基礎H(国際社会論) 現代日本社会論 人の国際移動と日本 国際共生研究A(人の国際移動と日本演習) グローバル・イシュー研究演習I グローバル・イシュー研究演習II 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	教授	重田康博	平成29年4月	多文化共生コアC(地球市民社会論) 国際協力論 国際キャリア教育(インターンシップ) グローバル・イシュー研究演習I グローバル・イシュー研究演習II 国際協力研究D(国際協力論実習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	教授	佐々木一隆	平成29年4月	多文化共生基礎B(言語学) Academic English Writing Directed English Writing 言語比較論 International Communication Seminar 言語・コミュニケーション研究A(言語学演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	教授	磯谷 玲	平成29年4月	多文化共生基礎G(国際経済論) アメリカの経済と社会 国際共生研究F(国際経済論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	教授	丁 貴連	平成29年4月	朝鮮語講読B 朝鮮語講読D 朝鮮語会話 朝鮮語文章表現 外国語臨地演習(朝鮮語) 韓国文化論 アジア太平洋文化社会研究B(韓国文化論演習)						
専	教授	倪 永茂	平成29年4月	情報ネットワーク概論 情報と倫理 言語・コミュニケーション研究G (情報ネットワーク実習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						

専	教授	マリー・ケオ マノータム	平成29年4月	外国語特別演習CI(タイ語) 外国語特別演習CII(タイ語) 外国語臨地演習(タイ語) タイ都市文化論 東南アジア論 アジア太平洋文化社会研究D(東南アジア 論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
兼任	教授	吉田一彦	平成29年4月	Linguistic Typology and Language Communication 日本語教育と国際協力 言語・コミュニケーション研究D (日本語教育と国際協力演習)	専	教授	吉田一彦	平成29年4月	Linguistic Typology and Language Communication 日本語教育と国際協力 言語・コミュニケーション研究D (日本語教育と国際協力演習)	所属変更により 専任(29)
専	教授	中村 真	平成29年4月	多文化共生コアB(異文化間コミュニケー ション) 対人コミュニケーション論 言語・コミュニケーション研究F (対人コミュニケーション論実験)						
専	教授	湯澤伸夫	平成29年4月	Presentation and Discussion Advanced Integrated English A Advanced Integrated English B 言語・コミュニケーション研究B (Seminar in Phonetics and Language Teaching/Learning)						
専	教授	松井貴子	平成29年4月	日本文化論A 日本文化論B 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	教授	松金公正	平成29年4月	中国語講読D 中国語会話 外国語臨地演習(中国語) アジアの歴史と思想 中国文化論 アジア太平洋文化社会研究C(中国文化論 演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
兼任	教授	下田 淳	平成29年4月	世界の歴史と文化						
兼任	教授	長谷川万由美	平成29年4月	地域福祉論 社会福祉学概論						
兼任	教授	中村祐司	平成29年4月	地方自治論 スポーツ・余暇政策 行政学						
兼任	教授	秋山 満	平成29年4月	経済学概論						
兼任	教授	茅野基治郎	平成29年4月	マクロ経済学						
兼任	教授	塚本 純	平成29年4月	経済政策論						
兼任	教授	幡山秀明	平成29年4月	欧米文化社会研究F(アメリカ文学演習A) 欧米文化社会研究F(アメリカ文学演習B)						

専	准教授	モリソン・バーバラ	平成29年4月	Academic English Writing Directed English Reading Directed English Writing Literature in Translation ジェンダー論 International Communication Seminar International Career Seminar 比較社会文化研究C (Literature in Translation Seminar) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II						
兼任	准教授	威 傑	平成29年4月	移民と多文化教育 国際協力研究B(移民と多文化教育演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II	専	准教授	威 傑	平成29年4月	移民と多文化教育 国際協力研究B(移民と多文化教育演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II	所属変更により専任(29)
専	准教授	スエヨシ・アナ	平成29年4月	スペイン語講読A スペイン語講読C スペイン語会話 スペイン語文章表現 外国語臨地演習(スペイン語) Introduction to Latin American Studies Latin American Politics and Society 欧米文化社会研究H (Seminar in Latin American Studies) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II						
兼任	准教授	鎌田美千子	平成29年4月	日本語教育方法論 言語・コミュニケーション研究C (日本語教育方法論演習) 言語・コミュニケーション研究E (日本語教育特別演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II						
専	准教授	古村 学	平成29年4月	地域社会論 社会調査入門 日本文化社会研究C(地域社会論実習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II						
専	准教授	米山正文	平成29年4月	アメリカ文化論 アメリカ文学史 International Communication Seminar 欧米文化社会研究E(アメリカ文化論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II			教授		アメリカ文化論 アメリカ文学史 International Communication Seminar 欧米文化社会研究E(アメリカ文化論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II	准教授から教授に昇任(29)
専	准教授	阪本公美子	平成29年4月	アフリカ論 途上国経済発展論 国際協力研究E(途上国経済発展論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II						
専	准教授	ライマン・アエドリュウ	平成29年4月	多文化共生基礎A(Comparative Study of Culture) Presentation and Discussion 外国語臨地演習(英語) East/West: A Comparative Perspective International Communication Seminar International Career Seminar 比較社会文化研究A (Seminar in Comparative Study of Culture) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II						
専	准教授	松尾昌樹	平成29年4月	中東地域研究 比較研究論 アジア太平洋文化社会研究E(中東地域研究演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II						

専	准教授	高橋若菜	平成29年4月	多文化共生概論 環境と国際協力 地域環境政策論 国際協力研究C(環境と国際協力演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	准教授	高山道代	平成29年4月	多文化共生概論 日本語論 日本語史 日本文化社会研究B(日本語論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	准教授	田口卓臣	平成29年4月	多文化共生概論 フランス語講読A フランス語講読B フランス語講読C フランス語講読D フランス語文章表現 外国語臨地演習(フランス語) ヨーロッパ思想文化論 フランス分文化論 欧米文化社会研究A(フランス文化論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	准教授	清水奈名子	平成29年4月	多文化共生コアA(国際関係論) Japan's International Relations 国際機構論 国際キャリア教育 国際共生研究C(国際関係論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	准教授	松村史紀	平成29年4月	多文化共生基礎F(国際政治論) 中国語講読A 中国語講読B 中国語講読C 近現代中国論 国際共生研究E(国際政治論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
兼任	准教授	高山慶子	平成29年4月	日本史概説A 日本史概説B 地域史						
兼任	准教授	山田有希子	平成29年4月	哲学概論						
兼任	准教授	三田妃路佳	平成29年4月	公共政策入門						
兼任	准教授	谷 光生	平成29年4月	英語学特殊講義A 英語学特殊講義B						
兼任	准教授	湯本浩之	平成29年4月	グローバル教育論 Globalization and Society 国際協力研究F(グローバル教育論演習)						
兼任	准教授	丸山剛史	平成29年4月	グローバル化と外国人児童生徒教育						
兼任	准教授	加藤弘二	平成29年4月	ミクロ経済学						
兼任	准教授	阪田和哉	平成29年4月	公共経済学						

専	講師	栗原俊輔	平成29年4月	多文化共生概論 グローバル・ガバナンス概論 国際キャリア実習(インターンシップ) Global Management: Asia and Development 国際協力研究A (グローバル・ガバナンス論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	講師	大野斉子	平成29年4月	多文化共生基礎D(芸術文化論) 外国語特別演習B I(ロシア語) 外国語特別演習B II(ロシア語) 表象文化論 比較社会文化研究B(表象文化論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II	専	准教授	大野斉子	平成29年4月	多文化共生基礎D(芸術文化論) 外国語特別演習B I(ロシア語) 外国語特別演習B II(ロシア語) 表象文化論 比較社会文化研究B(表象文化論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II	講師から准教授 に昇任(29)
専	講師	立花有希	平成29年4月	多文化共生概論 外国語特別演習A I(ドイツ語) 外国語特別演習A II(ドイツ語) 外国語臨地演習(ドイツ語) Intercultural Education 多文化共生教育 国際共生研究B(多文化共生教育演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I 卒業研究II						
専	講師	出羽 尚	平成29年4月	English for Current Events イギリス文化論 Cultures of the English-Speaking World International Communication Seminar 欧米文化社会研究B(イギリス文化論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究I						
兼任	講師	鈴木富之	平成29年4月	観光概論 観光地理学						

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
・ 年齢は、「**設置時の計画**」には**当該学部等の就任時における満年齢**を、「**変更状況**」には**平成29年5月1日現在の満年齢**を記入してください。
・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
12 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
14	14	3	1	32	15	14	3	0	32	14	14	3	1	32
(15)	(14)	(3)	(0)	(32)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1		該当なし					
2							
合計 (A)				後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1		該当なし					
2							
合計 (C)				後任補充状況の集計 (D)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)		後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年8月)	<p>【2】法学領域の「法学入門」と「法学概論」の相違が、授業科目の名称からは不明確で内容に重複があるように見受けられるため、それぞれの授業科目の相違を明確にするとともに、学生がそれぞれの授業内容の相違を理解できるよう、シラバス上で違いが理解できるようにすること。</p> <p>【留意事項】</p>	<p>留意事項</p> <p>文案は、法学領域の「法学入門」と「法学概論」の相違が、授業科目の名称からは不明確であったため、授業科目の内容を見直し、違いを明らかにするとともに、シラバスを添付のとおり修正した。(29)</p>	<p>同左(29)</p>

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<国際学部 国際学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

該当なし

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

該当なし

- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (29年 5月 31日)